

中期経営計画
考動と開革
24-26

目指す姿 >>>

地域と共に新たな時代を

切り拓く銀行

急速なグローバル化や高齢化など地域社会が大きな変革期を迎えるなか、お客さまの課題解決や夢の実現に向けた最適なソリューションを提供し、地域と共に新たな時代を切り拓く銀行を目指します。

基本方針

お客さま志向に徹した金融サービスの提供
きめ細かいコンサルティング機能の発揮
ふるさと価値の創造

行動方針

信頼と笑顔
地域に感謝 move your heart

基本戦略

ゆるぎない営業基盤の構築

- 営業人員の増員と資質向上による現場力の強化
- 地域密着型金融の更なる実践
- 個人リテールビジネスの強化

経営効率の向上

- 新システム活用による業務効率化
- 本部スリム化と店舗再整備による経営資源の戦略的再配置
- 抜本的なコスト見直し

とりぎんブランドの確立

- ユニークな店舗展開と商品・サービスの充実
- 効果的な広告宣伝・広報活動の展開
- 地域社会への貢献と環境保全に関する活動
- ホスピタリティの向上とバリアフリーの推進

人財力の強化

- 女性行員やパートナーの活躍機会拡大
- コンサルティング能力の向上・発揮
- モチベーションの向上

『規律ある組織』の形成

- 強固なコンプライアンス態勢の構築
- 高度なリスク管理態勢の整備
- 決めたことをやり抜く実行力の向上

計数目標 (平成26年度)	コア業務純益	本体行員数	不良債権比率	総預かり資産残高
	30億円以上	675人程度	2%台	1兆円以上

ごあいさつ

平素より私ども鳥取銀行に対しまして格別のお引立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当行では、平成24年4月より、中期経営計画「考動と開革24-26」をスタートいたしました。この計画では、急速なグローバル化や高齢化など、地域社会が大きな変革期を迎えるなか、お客さまの課題解決や夢の実現に向けた最適なソリューションを提供していくことにより、「地域と共に新たな時代を切り拓く銀行」を目指します。

キーワードは、多様化するお客さまのニーズに的確にお応えするとともに、お客さまの期待を超えるご満足や感動を創造するため、役職員一人ひとりが自ら考え行動していく「考動」と、時代の変革期を新たな成長のチャンスと捉えて積極果敢に挑戦する逞しい開拓者精神を持ち、地域・お客さま・当行が共に成長していくために組織・業務・行動の改革を推し進める「開革」です。

そして、計画の基本戦略(左図参照)を実践し、目指す姿を具現化するために、3つの基本方針を掲げました。一つめは「お客さま志向に徹した金融サービスの提供」です。地域金融の中核的担い手として、金融仲介機能を一層強化していくとともに、今年5月に導入した最新の基幹システムを活用して先進的で利便性の高い金融商品やサービスの拡充に努めてまいります。二つめは「きめ細かいコンサルティング機能の発揮」です。お客さまを熟知する最も身近なパートナーとして、専門人材の育成や外部機関とのアライアンスを強化しながら、伝統的銀行業務の枠を超えた真に役立つ情報提供や提案活動を展開してまいります。そして、三つめは「ふるさと価値の創造」です。私たちのふるさが世界に誇れる新時代を迎えるため、地域の様々なステークホルダーと協働し、特色と競争力のある産業育成と持続可能で活力ある社会の形成に向けた活動を展開してまいります。

皆さま方におかれましても、今後ともより一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

取締役頭取 宮崎 正彦

